

活動名	18. 学術活動
-----	----------

科学的根拠に基づいた小児保健活動を展開するには、日々の相談活動や他施設との連携活動、さらに情報収集、調査活動などで集積されたデータを分析し、これを広く学術研究の場で討論することが不可欠である。平成22年度には、研究活動を通じて集積されたエビデンスに基づいて、医師、保健師等による下記の学術活動を実施した。

(1) 論文発表・報告書等

題名	著者名	発表誌名		発行年
		誌名	巻：号：頁	
国際協力の視点から見たわが国の学校保健	山崎嘉久	日本小児科学会雑誌	114：10：1506-1515	2010
エジプトの学校保健サービスとその課題	山崎嘉久	月刊新医療	37：7：26	2010
虐待に関する医療間および他機関との連携の在り方に関する研究	柳川敏彦、山崎嘉久、市川光太郎、小林美智子	子どもの心の診療に関する診療体制確保、専門的人材育成に関する研究 平成22年度分 担研究報告書	p.1-5	2011
要保護家庭を早期に支援する医療機関と地域の関連機関との連携に関する検討	久野千恵子、小田京子、山崎嘉久	同上	p.27-33	2011
母子保健情報の利活用に関する研究～保健所単位での乳幼児健診の個別データ集積システムの構築	山崎嘉久、加藤恵子、幾田純代、小栗智江子、浅井洋代、中澤和美、田中太一郎、永井亜貴子	健やか親子21を推進するための母子保健情報の利活用に関する研究 平成22年度 総括・分担報告書	in print	2011
早期ハイリスク家庭に支援できる体制づくりに関する研究～オレゴン州の虐待予防プログラムを参考にし、妊娠時期からハイリスク家庭を把握できる体制を考える～	加藤恵子、石黒美佳子、大串文子、小林純子、佐藤衣理、柴田弥生、川瀬仁美、鈴木信恵、中根みはる、村井八千代、梅村里美、木村誠子、塩之谷真弓、幾田純代、山崎嘉久	同上	in print	2011

(2) 著書

表題	著者名	版数	書名	発行社		発行年
	編集者名			社名	所在地	分担部分

第3章 活動別の実績とその評価

周産期からの関わり	山崎嘉久	初版	医療従事者のための子ども虐待防止サポートブック 医療現場からの発信	クインテッセンス出版株式会社	東京都	2010年
	奥山眞紀子 他					218-219
家族全体を知る「かかりつけ医」の目	山崎嘉久	初版				2010年
	奥山眞紀子 他					220-221

※ 保健センター等による発行冊子

1) 愛知県 母子健康診査マニュアル

冊子版改訂第9版、DVD版 ver.9.0、Web版 ver.9.01 (2011年3月発行)

2) 乳幼児健診のための健診医の手引 (改訂第9版愛知県母子健康診査マニュアル準拠) (2011年2月発行)

3) 乳幼児健診の歯科医師用手引き (改訂第9版愛知県母子健康診査マニュアル準拠) (2011年2月発行)

4) 軽度発達障害児の理解と保育 (平成22年度保育リーダー研修報告書) あいち小児保健医療総合センター総合診療部・保健室発行 (2011年3月発行)

5) 平成22年度 時間外電話相談「育児もしもしキャッチ」相談情報分析報告書 あいち小児保健医療総合センター保健室発行(2011年5月発行)

6) ACHEMEC の仲間たちー子どもと家族の心に安心と安らぎをー (ボランティア活動報告集10) あいち小児保健医療総合センター保健室発行(2011年5月発行)

(3) 学会・学術研究会報告

題名	発表者	年月日	学会等名称	場所
病院小児科医にも可能な「本邦研修」という形の国際協力	山崎嘉久	2010.04.23～ 2010.04.25	第113回日本小児科 学会学術集会	盛岡市
乳幼児健診の実施状況について	山崎嘉久、加藤恵子、小田京子、浅井洋代、久野千恵子、大野敦子、松浦賢長	2010.07.24	第56回東海公衆衛生 学会	岐阜市
小児病院と病院訪問看護ステーションとの連携を通して 訪問看護指示書への一考察	加藤恵子、大野敦子、山崎嘉久	2010.07.24	第56回東海公衆衛生 学会	岐阜市
小学生における食べる速さや咀嚼と肥満・メタボリックシンドロームとの関連	小田京子、和田恵子、浅井洋代、山崎嘉久、藤井琴弓	2010.09.16～ 2010.09.18	第57回日本小児保健 学会	新潟市

第3章 活動別の実績とその評価

愛知県における小児の訪問看護の現状と小児病院の果たす役割	浅井洋代、小田京子、山崎嘉久	2010.09.16～ 2010.09.18	第57回日本小児保健学会	新潟市
乳幼児健診における子育て支援の必要度の評価の試み	山崎嘉久、小田京子、浅井洋代、田中太一郎、山縣然太朗	2010.09.16～ 2010.09.18	第57回日本小児保健学会	新潟市
時間外電話相談「育児もしもしキャッチ」－小児救急医療システムにおける時間外相談窓口の役割に関する考察－	大野敦子、浅井洋代、小田京子、加藤恵子、山崎嘉久	2010.10.27～ 2010.10.29	第69回日本公衆衛生学会	東京都
乳幼児健診の実施対象年齢の現状 ～特に3歳児健診について	山崎嘉久、加藤恵子、小田京子、浅井洋代、大野敦子、松浦賢長、樋口善之	2010.10.27～ 2010.10.29	第69回日本公衆衛生学会	東京都
オレゴン州の虐待予防プログラムから愛知県における篩い分けの実施体制を考える	加藤恵子、小田京子、浅井洋代、大野敦子、山崎嘉久	2010.10.27～ 2010.10.29	第69回日本公衆衛生学会	東京都
健やか親子21の評価指標の変化 ー第2回中間評価の報告ー	山縣然太朗、松浦賢長、山崎嘉久、尾島俊之、玉腰浩司、市川香織、荒木田美香子、田中太一郎、永井亜貴子	2010.10.27～ 2010.10.29	第69回日本公衆衛生学会	東京都
母子保健事業と健やか親子21評価指標の変化（第1報）－妊娠・出産、小児医療－	田中太一郎、永井亜貴子、松浦賢長、山崎嘉久、尾島俊之、玉腰浩司、市川香織、荒木田美香子、山縣然太朗	2010.10.27～ 2010.10.29	第69回日本公衆衛生学会	東京都
母子保健事業と健やか親子21評価指標の変化（第2報）－子ども虐待、育児不安－	永井亜貴子、田中太一郎、松浦賢長、山崎嘉久、尾島俊之、玉腰浩司、市川香織、荒木田美香子、山縣然太朗	2010.10.27～ 2010.10.29	第69回日本公衆衛生学会	東京都
学童期生活習慣病対策事業について ～平成21年度愛知県碧南市における2年目の取り組み～	藤井琴弓、小田京子、和田恵子、山崎嘉久	2010.10.27～ 2010.10.29	第69回日本公衆衛生学会	東京都
当センターにおける虐待ネットワーク委員会と地域連携	久野千恵子、小田京子、山崎嘉久	2010.11.27～ 2010.11.28	日本子どもの虐待防止研究会第16回学術集会	熊本市
要保護家庭を早期に支援する保健医療連携システムにおける県型保健所の役割	山崎嘉久	2010.11.27～ 2010.11.28	日本子どもの虐待防止研究会第16回学術集会	熊本市
子どもの事故予防対策事業の今後の展開 ー時間外電話相談「育児もしもしキャッチ」の事故相談の分析結果からー	大野敦子、久野千恵子、浅井洋代、小田京子、加藤恵子、山崎嘉久	2011.01.21～ 2011.01.22	平成22年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町

第3章 活動別の実績とその評価

発達障害児をもつ保護者への支援 ～ステッピングストーンズ・トリプルP (前向き子育てプログラム)の実施～	久野千恵子、大野敦子、浅井洋代、小田京子、加藤恵子、山崎嘉久	2011.01.21～ 2011.01.22	平成22年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
小児の訪問看護における現状と課題(第2報)	浅井洋代、大野敦子、久野千恵子、小田京子、加藤恵子、山崎嘉久	2011.01.21～ 2011.01.22	平成22年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
愛知県学童期生活習慣病対策事業における3年間の健康づくり教室の実践を通して	小田京子、山崎嘉久、和田恵子、藤井琴弓、柴田和顯	2011.01.21～ 2011.01.22	平成22年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
オレゴン州の虐待予防プログラムを参考にして妊娠時期からハイリスク家庭を把握できる体制を考える	加藤恵子、大野敦子、浅井洋代、久野千恵子、小田京子、山崎嘉久、藤井信代、小林純子、塩之谷真弓	2011.01.21～ 2011.01.22	平成22年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
開発途上国の行政官等に対する学校保健研修について	山崎嘉久、大野敦子、久野千恵子、浅井洋代、小田京子、加藤恵子	2011.01.21～ 2011.01.22	平成22年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
学童期生活習慣病対策事業について～学校と地域の協働を目指して～	藤井琴弓、和田恵子、小田京子、山崎嘉久、柴田和顯	2011.02.06	平成22年度愛知県小児保健協会研修会	大府市
愛知県学童期生活習慣病対策事業における健康づくり教室の3年間の取り組み	小田京子、藤井琴弓、和田恵子、山崎嘉久、柴田和顯	2011.02.06	平成22年度愛知県小児保健協会研修会	大府市

(4) 学会・研究会の開催

あいち・こころの診療医研究会

実施日	内容	講師
平成22年 7月25日(日) 13:00～16:30 愛知県産業労働センター	第1回実践講座：参加44名 「事例報告」 「発達障害」	河村 雄一 東 誠 今本 利一
平成22年 9月5日(日) 13:00～16:30 愛知県産業労働センター	第2回実践講座：参加58名 「事例報告」 「虐待」	吉川 徹 杉山 登志郎 河辺 真千子
平成22年 10月17日(日) 13:00～16:30 愛知県産業労働センター	第3回実践講座：参加50名 「PTSD」	新井 康祥 大橋 陽子
平成22年 11月7日(日) 13:00～16:30 愛知県産業労働センター	第4回実践講座：参加62名 「事例報告」 「不登校・心身症」	大瀧 和男 川村 昌代 服部 麻子

平成 21 年 10 月 1 日～11 月 26 日 あいち小児保健医療総合センター	第 5 回診療陪席：参加 12 名 心療科：初診または再診外来	心療科外来医師
--	------------------------------------	---------

PALS 講習会

Pediatric Advanced Life Support(PALS)は、米国心臓協会(AHA)が米國小児科学会(AAP)などと協力して提唱している小児のための高度救命蘇生法。日本小児集中治療研究会(JSPICC)が日本での AHA の ITO(International Training Organization)として認定。そのトレーニングサイトとして、当センターにおいて実施した。

- 平成 22 年 12 月 18 日(土)～19 日(日)

愛知県小児保健協会 平成 22 年度総会兼研修会

- 平成 23 年 2 月 6 日(日) あいち小児保健医療総合センター 大会議室 参加：57 名

特別講演：「楽しく食べる食育で、家庭をつなぐ食育」

講師 名古屋短期大学保育科教授 小川 雄二

座長 愛知県保育士会 会長 福田明美

- 一般演題：8 題

研究発表 第 1 部 座長 愛知県保健師会 会長 杉浦加代子

- (1) 小児膠原病交流会の取り組みについて ～医療・保健・患者家族会の連携による交流会～

齋藤みゆき(愛知県知多保健所)

- (2) 小児期から慢性疾患をキャリアオーバーした青年の将来展望

ー「やりたいこと」を阻止されることが与える影響ー

渡部千世子(中京大学心理学部)

- (3) 児童虐待の予防を目的とした家庭訪問員養成の試みーHFAの基本原則をモデルとしてー

白石淑江(子どもの虐待防止ネットワーク・あいち)

- (4) 学校保健活動の更なる充実を目指してー愛知県医師会の取り組みー

平成 22 年度前期報告後の新たな問題点も含めて

稲坂 博(愛知県医師会)

研究発表 第 2 部 座長 愛知県養護教育研究会 会長 山本智恵子

- (5) 学童期生活習慣病対策事業について ～学校と地域の協働を目指して～

藤井琴弓(碧南市保健センター)

- (6) 愛知県学童期生活習慣病対策事業における健康づくり教室の 3 年間の取り組みについて

小田京子(あいち小児保健医療総合センター 保健室)

- (7) 自ら生活習慣を改善し、健康的な生活をめざす子どもの育成

清水幸恵(碧南市立新川小学校 養護教諭)

- (8) 自分の生活習慣病に向き合うことのできる児童生徒の育成

～肥満予防研究推進委員会の取り組み～

浅野 香(一宮市学校保健会)